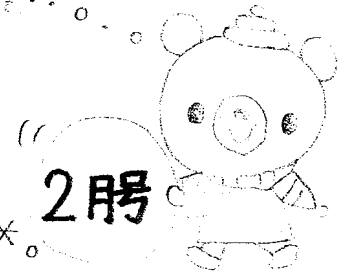


もも組だより

平成30年2月20日 ときわ保育園 担当、片岡



2月号

暦の上では春となりましたが まだまだ寒い日が続いています。

先日は お忙しい中、保育参観へ ご出席いただき ありがとうございます
ございました。生活面や活動に取り組む姿に成長を感じて
いただけたことと思います。

さて、節分集会の日のことです。保育者が お面を被り鬼役にな
ると「おにはーそと」「よいしょー」「えーい」と にぎやかな
豆まきが始まりました。鬼をやっつけようと「エイエイオー」と
気合充分。「あおおにだ」「OOちゃん、あぶないよ」と
友だちに伝える子もいれば 豆を置いて「パンチ」を
始める子もいました。元気いっぱい掛け声で鬼を追い払う
ことが出来たこと嬉しく思います。

また、ジャンパーや帽子の着脱、靴や鞄をしまうことなど
今までは 保育者と行なっていたことも ひとりで出来るよう
働き掛けています。その真剣な様子や出来たときの顔を
見ていると「自分で出来る」ということは本当に「嬉しい」
ことであり、その一つひとつが「自信」につながっていると
あらためて感じさせられます。

これからも いろいろなことに興味を持ち共感しあえるよう
保育していきたいと思えます。

